

コミュニティ・スクール 便り No.3

浜坂北小学校は、校訓「自ら考え 切り拓く子」を具現化するものとして、「ふるさとに誇りを持ち、夢（子ども自身そして地域社会に対して）を育む子」の育成をめざしています。そのために、昨年度より、浜坂北小学校学校運営協議会を設置し、浜坂北小学校コミュニティ・スクール(以降、北小CS)として、校区の皆様から多くのお力をいただき、教育活動を充実させ、学校運営を進めてまいりました。

北小CSとして2年目となる今年度は、子どもたちが地域で学び、その学びの成果を子どもたち自身はもとより、自分たちを育ててくれている「ふるさと浜坂」にお返しする営みにも力を入れてきました。本便りを通じてその姿を皆様にお伝えし、皆様からいただいた多くのお力添えに感謝の意をお伝えいたします。また、北小CS 3年目を迎える次年度、子どもたちを真ん中に据え、北小・家庭・地域の三者の誰もが幸せになる関係づくりを更に進めていきたいと思ひます。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

◆ 地域で学ぶ子どもたちの姿



◆ 北小CSサポーターによる活動



☆他にも多くの教育活動や学校運営に参画していただいています。ありがとうございます。 裏面に続きます。⇒

◆熟議「北小の子どもたちに期待する姿」を行いました！

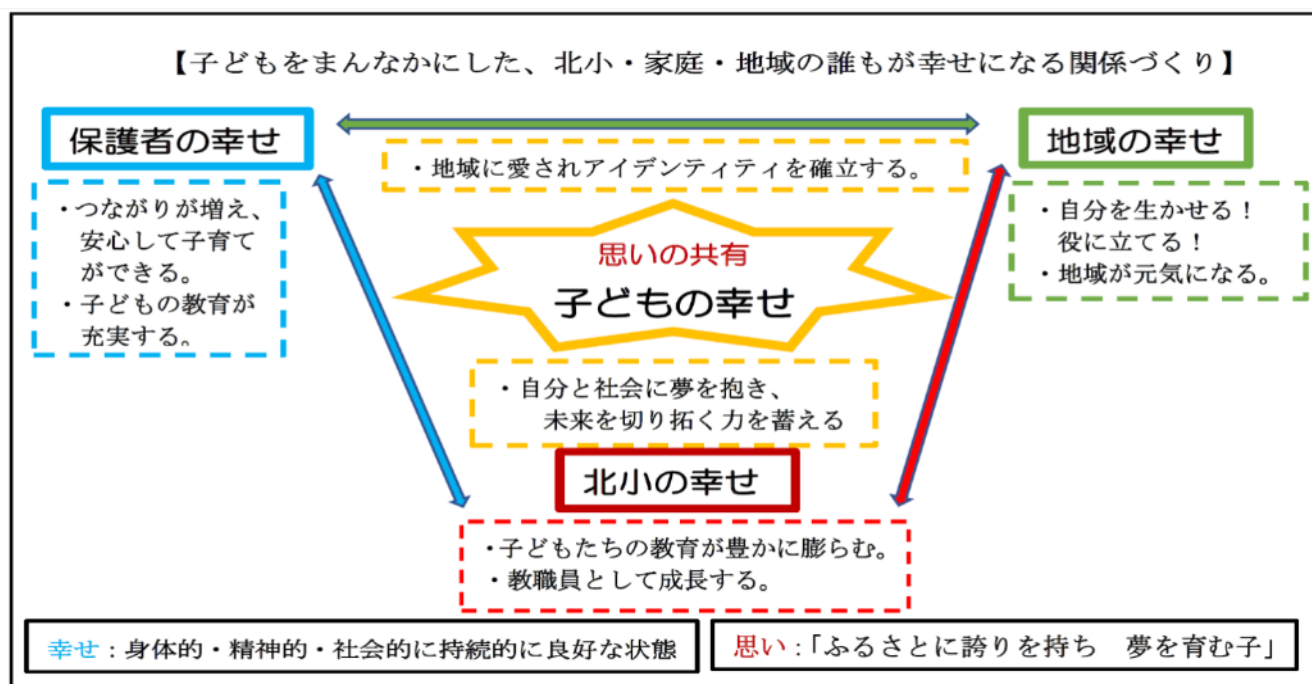
2月13日(木)、北小CS関係者、地域の方々、保護者、教職員総勢30名あまりが一同に会し、「北小の子どもたちに期待する姿」をテーマとした熟議を行いました。熟議は、6グループに分かれて行われ、どのグループも、「地域の未来を担い創っていく子どもたちがどのような姿に育って欲しいか」、「そのために、大人は何ができるか。どのような関わりをしていくべきか」の二点が自然と論点となり、議論を交わしました。



- ・「人とつながりを大切にできる思いやりのある子や粘り強く挑戦しようとする子に育って欲しい」
- ・「この町のことをもっと知り、愛着を持ち、好きになる人に育って欲しい」
- ・「子どもが安心して過ごせ、この町に興味を持ち、遠慮なく町の自然や人や文化に関わることができる環境づくりが必要だ」
- ・「大人自身が、地域で子どもとつながることができる行事を進めたり、多様な体験の場を創ったり、人と人とがつながることの楽しさやこの町で暮らすよさを実感として持ち続け、表現できたりすることが大切じゃないかな」等

子どもを核としながら、地域総ぐるみで子育てに関わることの意義について語りあえる良い機会となりました。熟議を熟議で終わらせず、北小CS活動を通して、できることを少しずつ進めていきたいと思えます。

◆浜坂北小学校CS（コミュニティ・スクール）のイメージ図



◎浜坂北小学校のホームページは、こちらから↓

<http://www.shinonsen-kyouiku.jp/hamakita/>

◎浜坂北小学校のブログは、こちらから↓

<https://hamakita2620.blog.fc2.com/>

⇒



⇒ ⇒



◎浜坂北小CS活動に参画されませんか？

北小CSサポーター募集！

⇒ ⇒ ⇒

◎その他、気軽にお問い合わせください

⇒ ☎北小CS事務局（教頭：82-1101）

